

## ヒューマン・フロンティア・サイエンス・プログラム（HFSP） 2010年度審査結果について

国際ヒューマン・フロンティア・サイエンス・プログラム推進機構（HFSPPO）が、2010年度の助成プログラムの審査結果を発表しました。

### 2010年度 各助成制度の応募数及び受賞数

研究グラント	応募状況		受賞状況	
	応募 チーム数	応募者数 ( )内は日本人	採択 チーム数	採択者数 ( )内は日本人
プログラム・グラント	531	1,670(132)	25	80(5)
若手グラント	144	389(17)	9	23(3)
合計	675	2,059(149)	34	103(8)

フェローシップ	応募状況		受賞状況	
	応募者数	日本人応募者 数	採択者数	日本人採択者 数
長期フェローシップ	592	47	74	4
学際的フェローシップ	55	0	12	0
合計	647	47	86	4

CDA（キャリア・ディ ベロップメント・アウォ ード）	応募状況		受賞状況	
	応募者数	日本人応募者 数	採択者数	日本人採択数
	47	6	16	1

(2010年度に採択された日本人研究者)

**■プログラムグラント:5名採択(研究代表者1名)**

**①吉原 良浩**

(理化学研究所 脳科学総合研究センター・チームリーダー)

“Mechanistic analysis of neuronal circuit structure and function”

(神経回路の構造と機能のメカニズム解析)

**②河西 春郎(研究代表者)**

(東京大学大学院医学系研究科 教授)

“Optogenetics of small G-proteins and protein kinases in neuroscience”

(神経科学への低分子量G蛋白質とリン酸化酵素の光遺伝学手法の導入)

**③小松崎 民樹**

(北海道大学電子科学研究所・教授)

“Dynamical coordination in a multi-domain, peptide antibiotic mega-synthetase”

(マルチドメインをもつペプチド抗生巨大合成酵素における動的協調現象)

**④津田 一郎**

(北海道大学数学連携研究センター・センター長;北海道大学電子科学研究所・教授)

“Deliberative decision-making in rats”

(ラットにおける熟慮による行動決定)

**⑤東原 和成**

(東京大学大学院 農学生命科学研究科 応用生命化学専攻・教授)

“An interaction map of *C. elegans* dauer pheromone components and chemoreceptors”

(線虫の耐性幼虫フェロモンと化学感覚受容体の相互作用に関する研究)

**■ 若手研究グラント:3名採択(研究代表者1名)**

**①成田 匡志(研究代表者)**

(英国がん研究所、ケンブリッジ研究所、グループリーダー)

**②大林 徹也**

(鳥取大学生命機能研究支援センター・准教授)

“A new stress-induced program of senescence and its multi-dimensional regulation.”

(生理的シグナルおよびストレス応答における遺伝子発現の多次元調節)

**③石川 智子**

**(大阪大学大学院医学系研究科・助教)**

**“Characterization of light-dependent rhythmic processes in the marine environment”**

**(海洋環境下における光依存的リズム機構の解析)**

**■ キャリアデベロップメントアワード:1名採択**

**①西野 達哉**

**(国立遺伝学研究所分子遺伝研究部門、助教 )**

**“Solution dynamics and structural biochemistry of the vertebrate kinetochore protein complex”**

**(脊椎動物キネトコア複合体の溶液動態と構造生化学解析)**

**フェローシップ受賞歴: オーストリア・ウィーン分子病理学研究所(2004年-2005年)**

**英国・オックスフォード大学生化学部(2006年)**